

2025.2.8 sat - 9 sun

8sat=15:00 9sun=11:00/15:00 ※開場は開演の30分前

会場  吹田市文化会館 **メイシアター** 小ホール

<https://www.maytheater.jp/>

阪急千里線吹田駅前すぐ。阪急大阪梅田より乗車15分。

JR吹田駅より徒歩15分。

※お客様用の駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

2,000円

(前売・当日共)全席自由

※未就学児童の入場はお断りしています。

※入場時間を過ぎからのご入場は演出の都合お待ちいただく場合がございます。

チケット発売日 **12月10日(火)**

チケット取扱い

- メイシアタープレイガイド窓口=06-6386-6333(9:00~18:30)
- メイシアターインターネットチケット=<https://www.maytheater.jp/>
- チケットぴあ=Pコード 530-511
- ローソンチケット=Lコード 56284
- TNKツアーリスト=JR 吹田駅前

舞台美術:松本謙一郎

照明:海老澤美幸(Licka)

音響:奥村威

衣裳:はたもとようこ(徳園会)

演出助手:鎌江文字

舞台監督:久保克司(スタッフステーション)

宣伝美術:岡田ゆうや(cursorinc)

宣伝メイク:shinya

宣伝写真:堀川高志(kutowans studio)

協力:虚空旅団、サファリア・P、スクエア、(株)リモーション(GO音研)

企画・制作:(公財)吹田市文化振興事業団

芸術家としての葛藤と夫婦の愛の物語。

高村光太郎は意のままにならない肺に振り回されていた。
長沼智恵子は意のままにならない自らの右手に苛立っていた。
ある日智恵子は「太陽が緑色でもかまわない」という評論を目にし、
作者に会おうとする。

乱れた呼吸に喘きながら光太郎はその日アトリエで智恵子と出会う。

吹田市民劇場

SHOW劇場 番外編 vol.2

あふたりのふたり

SHOW劇場(メイシアタープロデュース公演)とは

関西の劇団、作家、演出家の活性化を図ることを目的として2005年よりほぼ毎年一作品を創作・上演しています。

メイシアターのプロデュース力とアーティストにより、広がりのあるオリジナル作品の上演を目指します。

お問合せ=吹田市文化会館 メイシアター 06-6386-6333(9:00~18:30)

観劇サポート

ハンディキャップをお持ちのお客様対象に、上演日本の事前貸出を行います。ご希望の方はメイシアターまでお申し込みください。台本の返却はご来場の際、劇場受付までお持ちください。(上演中の劇場内は暗いため、座席で読むことはできません。)